CAN スイッチユニット

CU-SW2

概要

あらかじめ設定された CAN 信号をボタン操作に従って出力します。 信号の登録は専用ソフトウェアで行います。

仕様

項目	内容
適合 CAN 規格	ISO 11898 CAN 2.0A/B
CAN ポート数	1 非絶縁
CAN コネクタ	Dsub9 ピン(勘合面視)
	2: CAN_L $\sqrt{12 \cdot 2 \cdot 2 \cdot 5}$
	3 : GND $\bigcirc \sqrt{6} \circ \circ$
	7 : CAN_H
	9:12V IN
CANバス供給電源	受電のみ。他ユニットへの供給は不可
USB I/F	ミニ B メス パソコン接続用
入力スイッチ数	2 スイッチ1はトリガ・コネクタと並列接続
出力周期	1ms, 2ms, 5ms, 10ms, 20ms, 50ms
出力データ形式	専用ソフトウェアで設定
設定記憶媒体	マイコン内 EEPROM
I/F	高速 CAN ISO11898 準拠 最大転送レート 1Mbps
ボーレート設定	1 Mbps, 500 kbps, 250 kbps, 125 kbps, 83.3 kbps, 50 kbps ソフトウェアにより設定
CAN メッセージ ID	11 ビット/拡張 29 ビット切り替え対応 ソフトウェアで変更
ターミネータ	ディップスイッチにより設定
表示 LED	POWER LED 1 動作 LED 3
電源スイッチ	POWER 小型スライドスイッチ
	9VDC~36VDC 供給方式: CAN バス経由で供給、または DC ジャックに供給
電源・消費電力	消費電力 0.3W
	電源コネクタ: タジミ R03-R3P (CAN コネクタから給電しない場合に使用)、先バラケーブル付属
外形寸法・質量	88W × 35H × 80D mm 突起物除く TBDg
使用温度範囲	- 20 ~ +70 °C 結露無きこと

外形図および各部の名称



	番号・名称	機能
1	PWR	電源表示 LED です。電源 0n で緑色点灯、電源 0ff で消灯。
2	SW LED	スイッチ 1/2 に登録されたメッセージ出力中 LED1/2 が点灯。3 は点灯しません。
3	CAN	CAN 接続コネクタです。
4	POWER	電源スイッチです。本体の電源を 0n/Off します。
(5)	DC IN	電源接続コネクタです。
6	ディップスイッチ部カバー	各種設定用ディップスイッチ部のカバーです。
\bigcirc	USB 端子	USB ミニ B メスコネクタです。PC と接続時に使用します。USB 端子からの給電も可能です。
8	スイッチ	スイッチを押すと設定された出力を行います。

オプション

型式	品名・内容
CK-DsubF1M3	D-sub デイジーチェーンケーブル

ディップスイッチ設定

設定用ディップスイッチ本体側面部に位置し、カバーを外して設定変更を行います。





- 1. DIP スイッチの設定
 - DIP1 : ターミネータ ON/OFF
 - DIP2 : 動作モード設定
 - DIP3 : 動作モード設定
 - DIP4 : 使用しません

DIP2	DIP3	動作
OFF	OFF	SWを1回押すとSWに設定されたCANメッセージを1メッセージ送信します。
		複数のメッセージが設定されている場合は SW を押す度に順に送信します。
ON	OFF	1つの SW に複数の CAN メッセージが設定されている時、SW を1回押すと、出力周期毎に順に送信し
		ます。設定された CAN メッセージを全て送信したら停止します。
OFF	ON	SWを1回押すと、出力周期毎に設定された CAN メッセージを順に送信します。
		もう一度 SW を押すまで連続で繰り返し送信します。
ON	ON	SW1 を押すと、SW1 に設定された CAN メッセージを順に送信後、SW2 に設定された CAN メッセージを
		順に送信します。送信後 SW1 の CAN メッセージ送信から繰り返します。もう一度 SW1 を押すと停止し
		ます。

操作

CAN モニターツールと、本ユニットを1対1で接続する場合を例にとり、ケーブル接続や電源投入などの手順を説明します。 あらかじめ、CAN モニターツールでモニター可能なように、CAN ID やボーレートが設定されているものとします。また、ディップスイ ッチで、本ユニットの終端抵抗を On に設定します。

- 1. 本ユニットの電源スイッチを Off にした状態で、電源ラインを接続(DC または AC アダプタ)します。
- 2. CAN コネクタと CAN モニターツール(多くの場合 D-sub 9pin オスコネクタが用意されていると思われます)を、D-Sub ケー ブルで接続します。
- 3. CAN モニターツールを起動します。
- 4. 本ユニットの電源スイッチを On にします。PWR が緑色点灯します。
- 5. ケーブルの取り外しは、必ず本機の電源スイッチを Off にした状態で行って下さい。

複数ユニット接続の場合

本ユニット(あるいは他の CU シリーズユニット)を 2 台以上接続する場合は、各ユニットにそれぞれ別の CAN ID を設定し、各ユニットの IN/OUT 間をデイジーチェーン接続します。最終端に位置するユニットのみ内蔵終端抵抗を On として、後のユニットの終端抵抗は Off とします。



- 車両の CAN バスや他システムとの CAN バス内での干渉を防ぐため、本ユニットを接続する CAN バスは、これらのバスとは異なる 独立したバスに接続することをお勧めします。
- 給電は電源コネクタまたは CAN コネクタの片方から行ってください。故障させる恐れがあります。

CAN メッセージ仕様

CAN メッセージは後述のソフトウェアで設定します。

CAN ID (標準/拡張) およびデータ長を任意(最大 8BYTE) に設定可能です。

設定ソフト

1.設定準備

CU-SW2 を使用する際は、押しボタン SW 毎に送信する CAN メッセージを設定する必要があります。設定変更には専用のソフトウェア (CU-SW02.EXE、Windows7 以降対応)を使用します。

CU-SW2 と PC を USB ケーブルで接続した状態で使用します。初めて接続した場合、ドライバのインストールが始まります。ドライバの インストール完了後使用してください。インターネットに接続された PC では、インストールは自動的に行われます。使用する PC がイ ンターネットに接続できない環境の場合、あらかじめドライバをご用意ください。

下記 URL からダウンロード可能です(2017/1/31 現在)

http://www.ftdichip.com/Drivers/VCP.htm

使用する OS(32bit か 64bit)に合った VCP Driver を選択してください。

PC との接続時は USB から給電されます。DC IN からの給電は必要ありません。

2.設定項目

設定は下記の項目があります。CAN メッセージは SW1、SW2 の合計で最大 60 メッセージまで設定可能です。

	設定可能値
CAN ボーレート	1Mbps/500kbps/250kbps/125kbps/83.3kbps/50kbps
出力周期(ms)	50/20/10/5/2/1
CAN メッセージ	
CAN ID 長	標準(11bit)/拡張(29bit)
CAN ID	送信する CAN メッセージ ID
データ長 DLC	CAN メッセージのバイト長
データ	最大 8BYTE

3. 画面説明

CU-SW2.exe を実行すると、下記画面が表示され送信する CAN メッセージを設定できます。

画面は、通信ポート、ファイル保存部、CAN 設定部、CAN メッセージ設定部、メッセージ送信部があります。

CU-SW2 Pイル(F) Serial 通信ポート CAN設定 CAN成一 出力周期	COM1 L→ト 1N I 10 Ext(29bit)	一 技統 /bps /bps /bps /bps /bps /bps /bps /bps	売 マ マ し DLC 0	CAN 設 切助 取得 設定 初期化 Data 1 (HEX)	定部 メッ 応 応 し	2-ジ送信 客あり] Sメッセージ Data 3 (HEX)	Data 4	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	一 表 又对	ロ 示クリア 2一ジ注日 Data 8 (HEX)
CU-SW2 P1ル(F) erial 動信ポート AN設定 CANボーL 出力周期	・ <mark>COM1</mark> レート 11 I 10 Ext(29bit)	→ 接紙 /bps Ims ID (DEC) 0	売 	切断 取得 設定 初期化 Data 1 (HEX)	メッ 応 応 Data 2 (HEX)	2-ジ送信 客あり [] ら ら メッセージ Data 3 (HEX)	/ID(DEC) Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	一表 又对 Data 7 (HEX)	ロ 示クリア シージ送信 Data 8 (HEX)
vイル(F) erial 通信ポート AN設定 CANボーレ 出力周期 W1	・ <mark>COM1</mark> レート <u>11</u> 1 10 Ext(29bit)	✓ 技統 /bps /ms ID (DEC) 0	売 マ ロ DLC 0	切断 取得 設定 初期化 Data 1 (HEX)	メッ 応 応 Data 2 (HEX)	2ージ送信 客あり □ 客メッセージ Data 3 (HEX)	Data 4	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	表 又外 Data 7 (HEX)	示クリア ニージ注 Data 8 (HEX)
w1 E	Ext(29bit)	ID (DEC) 0	DLC	初期代上 Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	Data 8 (HEX)
SW1 E	Ext(29bit)	ID (DEC) 0	DLC 0	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	Data 8 (HEX)
*	Ext(29bit)	ID (DEC) 0	DLC 0	(HEX)	(HEX)	(HEX)	(HEX)	(HEX)	(HEX)	(HEX)	(HEX)
•		0	0]		1				
											1
					[1行挿入	.	1行肖	JJB余		全削除
5W2								151			
E	Ext(29bit)	ID (DEC)	DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	Data 8 (HEX)
		0	0								
						1行挿入	S)	1行肖	邖余		全削除
				T							

CAN メッセージ設定部

CAN 出カ小型変換器シリーズ CU-SW2 仕様・取扱説明書

DEICY

3.1 通信ポート、ファイル保存部



①ファイルメニュー

設定の保存/読み込みを行います。

②シリアル通信ポート選択

通信するシリアルポートを選択します。

③接続ボタン

②で選択したシリアルポートで CU-SW2 本体と接続します。

④切断ボタン

CU-SW2本体との接続を切断します。

```
3.2 CAN 設定部
```



```
①CAN ボーレート
```

CAN のボーレートを選択します。

②出力周期

```
CAN メッセージの送信出力周期を選択します。
```

③取得ボタン

CU-SW2 本体の設定されている内容を取得します。

④設定ボタン

選択した CAN ボーレート、出力周期、CAN メッセージを CU-SW2 本体に設定します。

⑤初期化ボタン

CU-SW2 本体の設定を初期化(すべての設定情報をクリア)します。

⑥設定経過表示

CU-SW2本体に設定情報を送信中の経過を表示します。

3.3 CAN メッセージ設定部



3.4 メッセージ送信部



①応答あり

[メッセージ送信]ボタンで CAN メッセージを送信する際、応答メッセージを受信する場合は チェックします。

②応答メッセージ ID

応答メッセージを受信する際、応答メッセージの CAN ID を 10 進数で設定します。

③表示クリア

確認ウインドウの表示をクリアします。

④メッセージ送信

選択した CAN メッセージを CU-SW2 から出力します。

⑤確認ウインドウ

[メッセージ送信]を行った際の結果が表示されます。

応答メッセージを受信した際は、受信データを表示します。

4. 設定ソフトウェア(CU-SW2.EXE)の使い方

4.1 CU-SW2 本体と通信ポートの接続

CU-SW2 本体の設定確認、更新を行うためにシリアル通信ポートを使って接続します(接続は USB ケーブルです)。

- i) CU-SW2のUSBコネクタとパソコンのUSBコネクタをUSBケーブルで接続します。
- ii) Windows のデバイスマネージャーを開き「ポート(COM と LPT)」項を開きます。
 "USB Serial Port(COMxx)と表示されますので"COMxx"を確認してください。
- iii)設定ソフトウェア(CU-SW2.EXE)を起動させると下記の表示になります。

通信ポート部の通信ポート選択で上記の COMxx を選択し、[接続]ボタンを押してください。

例) COM9 の場合

CU-SV	V2										
ァイル(F)											
ierial 通信术~	-F 20119	~ 接続	ŧ	切断	メッt 応行	2ージ送信 答あり 🗌	"ID (DEO)			表	赤夘ア
AN語分詞	Ê				104 	57912-2	VID(DEC)			2594	172/218
CANボ	-1-1	Mbps ·	~	取得							1
出力周	期 10)ms ·	-	設定							
				初期化							~
W1											
	Ext(29bit)	ID (DEC)	DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	Data 8 (HEX)
*		0	0								
1					[1行挿入	s	1行背	川除		全削除
;W2					[1行挿入	Š.	1行于肖	邛涂		全削除
3W2	Ext(29bit)	ID (DEC)	DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	1行挿入 Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	口行前 Data 5 (HEX)	山脉 Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	全前哆涂 Data 8 (HEX)
5W2	Ext(29bit)	ID (DEC) 0	DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	1行挿入 Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	1行前 Data 5 (HEX)	叩除 Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	全削除 Data 8 (HEX)
SW2	Ext(29bit)	ID (DEC) 0	DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	1行挿入 Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	口行前 Data 5 (HEX)	山除 Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	全削除 Data 8 (HEX)

iv) CU-DP1 と正常に接続できた場合下記の表示になります。

erial かりセージ送信 応答あり □ 応答あり □ 応答あり □ 応答あり □ 応答かり □ 応答かり □ 応答かり □ 応答かり □ 応答かり □ 応答かり □ に に で い い い い い い い い い い い い い	ID(DEC) Data 4 Data 5 Data 6 Data 7 Data 6 (HEX) (HEX) (HEX) (HEX) (HEX)
MARAXE DANボーレート 1Mbps _ 取得 設定 初期化 W1 Ext(29bit) ID (DEC) DLC Data 1 Data 2 Data 3 (HEX) ・ □ 0 0 0 □ □ □ □ □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Data 4 Data 5 Data 6 Data 7 Data 8 (HEX) (HEX) (HEX) (HEX)
W1 Ext(29bit) ID (DEC) DLC Data 1 Data 2 Data 3 (HEX) ・ □ 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Data 4 Data 5 Data 6 Data 7 Data 8 (HEX) (HEX) (HEX) (HEX)
Ext(29bit) ID (DEC) DLC Data 1 Data 2 Data 3 (HEX) . * □ 0 0 0 □ □ □ □ 1 1行挿入	Data 4 Data 5 Data 6 Data 7 Data 6 (HEX) HEX) HEX) HEX)
* □ 0 0 1 1行挿入	
1行挿入	
W0	1行削除 全削除
99Z	
Ext(29bit) ID (DEC) DLC Data 1 (HEX) Data 2 (HEX) Data 3 (HEX)	Data 4 Data 5 Data 6 Data 7 Data 4 (HEX)
* 🗋 0 0	

4.2 CU-SW2 本体の設定状態を確認

CU-SW2 本体の現在設定されている内容を取得します。また、すべての設定を削除したい(出荷時の状態)場合は初期化を行います。

i) CU-SW2のから設定情報を取得する際は[取得]ボタンをクリックします。

設定情報を取得すると下記の表示になります。CAN メッセージが設定されていない場合は、CAN ボーレート、出力周期のみ設定値になります。

新言ポー AN≣stマ	-ト (COM9	~ 报8	R	切断	応 応	答あり 🗌 答メッセージ	JID(DEC)			表 hvk	示クリア 2ージ送信
ANボ·	- レート 11	Mbps ·	7	取得							
力周	期 10)ms	J 1	設定							
				初期化							
V1						11				11	
	Ext(29bit)	ID (DEC)	DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	Data 8 (HEX)
					1.000	00	0.0	0.4	05	06	07
		110	8	00	01	02	03	04	00	00	01
·		110 111	8	10	01 11	12	13	14	15	16	17
*		110 111 0	8 8 0	10	11	12	13	14	15	16	17
*		110 111 0	8 0	10		02 12 1行挿入	13	04 14 1行岸	US 15 川β余	16	17 全背叩除
• V2		110 111 0	8	10		02 12 1行挿入	13	04 14 1ŕīř	US 15 川际	16	17 全削除
• • V2	Ext(29bit)	110 111 0 ID (DEC)	B B O DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	02 12 1行挿入 Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	04 14 177F Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	17 全削除 Data 8 (HEX)
V2	Ext(29bit)	110 111 0 ID (DEC) 210	8 8 0 DLC 8	00 10 Data 1 (HEX) 20	01 11 Data 2 (HEX) 21	02 12 1行挿入 Data 3 (HEX) 22	Data 4 (HEX)	04 14 177# Data 5 (HEX) 24	03 15 回路 Data 6 (HEX) 25	00 16 Data 7 (HEX) 26	17 17 全削除 Data 8 (HEX) 27
V2	Ext(29bit)	110 111 0 10 10 10 210 211	8 8 0 DLC 8 8	00 10 Data 1 (HEX) 20 30	01 11 Data 2 (HEX) 21 31	02 12 1行挿入 Data 3 (HEX) 22 32	Data 4 (HEX) 23 33	04 14 14 Data 5 (HEX) 24 34	03 15 回路 Data 6 (HEX) 25 35	Data 7 (HEX) 26 36	17 全前小除 Data 8 (HEX) 27 37
W2	Ext(29bit)	110 111 0 10 0 10 10 210 211 0	8 8 0 DLC 8 8 8 0	00 10 Data 1 (HEX) 20 30	01 11 Data 2 (HEX) 21 31	02 12 1/行挿入 Data 3 (HEX) 22 32	Data 4 (HEX) 23 33	04 14 14 Data 5 (HEX) 24 34	Data 6 (HEX) 25 35	00 16 Data 7 (HEX) 26 36	17 全肖川除余 Data 8 (HEX) 27 37]
• • W2	Ext(29bit)	110 111 0 ID (DEC)	8 0 DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	02 12 1行挿入 Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	04 14 17节 Data 5 (HEX)	US 15 川除 Data 6 (HEX)	00 16 Data 7 (HEX)	



ii) CU-SW2本体の設定情報を全て削除する際は[初期化]ボタンをクリックします。 初期化を行うと下記表示が出ます。



4.3 CAN メッセージの編集

DEICY

押しボタン SW1、2 に設定する CAN メッセージを入力します。

入力する値は、CAN ID 長、CAN ID、CAN メッセージ長(DLC)、CAN データです。

i) CAN メッセージ設定行に各パラメータを入力します。

例) CAN ID 長 : 標準 ID -> (Ext(29bit)のチェックなし。拡張 ID の場合はチェックします。

CAN ID : 110 CAN メッセージ長(DLC) : 8

CAN メッセージ・データ: 00,01,02,03,04,05,06,07

SW1

複数の CAN メッセージを設定する際は、次の行に CAN メッセージ情報を入力します。

SW1

□ 110 8 00 01 02 03 04 05 06 07 □ 111 8 10 11 12 13 14 15 16 17 ★ □ 0 0 □ □ □ □ □ □ □		Ext(29bit)	ID	DLC	Data[1]	Data[2]	Data[3]	Data[4]	Data[5]	Data[6]	Data[7]	Data[8]
Image: 10 minipage 11 minipage 13 minipage 14 minipage 16 minipage 17 minipage 17 minipage 18 minipage 14 minipage 16 minipage 17 minipage 17 minipage 18 minipage 14 minipage 16 minipage 17 minipage 18 minipage 18 minipage 14 minipage 16 minipage 17 minipage 18 minipage 18 minipage 14 minipage 16 minipage 17 minipage 18 minipage 14 minipage 16 minipage 17 minipage 18 minipage 18 minipage 14 minipage 16 minipage 17 minipage 18 minipage <td></td> <td></td> <td>110</td> <td>8</td> <td>00</td> <td>01</td> <td>02</td> <td>03</td> <td>04</td> <td>05</td> <td>06</td> <td>07</td>			110	8	00	01	02	03	04	05	06	07
₭			111	8	10	11	12	13	14	15	16	17
	*		0	0			1					
				1.55								
				1.55								
				12								

ii) 1行挿入

CAN メッセージを1行挿入したい場合は、挿入したい場所の次の行を選択し[1行挿入]ボタンをクリックします。

例)1行目と2行目の間に1行挿入する際は、2行目を選択(一番左の▶部をクリック)します。

□ 110 8 00 01 02 03 04 05 06 0 ▶ □ 111 8 10 11 12 13 14 15 16 1 ★ □ 0 </th <th>110 8 00 01 02 03 04 05 06 07 111 8 10 11 12 13 14 15 16 17 0<</th> <th>1</th> <th>Ext(29bit)</th> <th>ID</th> <th>DLC</th> <th>Data[1]</th> <th>Data[2]</th> <th>Data[3]</th> <th>Data[4]</th> <th>Data[5]</th> <th>Data[6]</th> <th>Data[7]</th> <th>Data[8]</th>	110 8 00 01 02 03 04 05 06 07 111 8 10 11 12 13 14 15 16 17 0<	1	Ext(29bit)	ID	DLC	Data[1]	Data[2]	Data[3]	Data[4]	Data[5]	Data[6]	Data[7]	Data[8]
Image: 111 10 11 12 13 14 15 16 1 ★ □ 0	111 8 10 11 12 13 14 15 16 17 0 <td< th=""><th></th><th></th><th>110</th><th>8</th><th>00</th><th>01</th><th>02</th><th>03</th><th>04</th><th>05</th><th>06</th><th>07</th></td<>			110	8	00	01	02	03	04	05	06	07
* 0 0		•		111	8	10	11	12	13	14	15	16	17
		*		0	0		1						

[1行挿入]ボタンをクリックすると、下図のように1行挿入されます。

110	8	0.0			Data[4]	Dara[0]	Data[b]	Data[/]	Data[8]
1 223		00	01	02	03	04	05	06	07
0	0								
111	8	10	11	12	13	14	15	16	17
0	0								
	0	1111 8	111 8 10	111 8 10 11	111 8 10 11 12	111 8 10 11 12 13	111 8 10 11 12 13 14	111 8 10 11 12 13 14 15	111 8 10 11 12 13 14 15 16

ii) 1 行削除

CAN メッセージを1行削除したい場合は、削除したい行を選択し[1行削除]ボタンをクリックします。

例) 2 行目を削除したい場合は、2 行目を選択(一番左の▶部をクリック)し、[1 行削除]をクリックします。

□ 110 8 00 01 02 03 04 05 06 0 □ 111 8 10 11 12 13 14 15 16	07
0 0	
	17
* 🗌 0 0	

iii) 全削除

CAN メッセージをすべて削除したい場合は、[全削除]ボタンをクリックします。

- 4.4 CAN ボーレート、出力周期、CAN メッセージを CU-SW2 に設定
 - i) 4.1 項の方法で CU-SW2 本体と通信ポートの接続を行います。
 - ii) 4.3 項の方法で CAN メッセージの編集を行います。
 - iii) CAN 設定部の CAN ボーレートを選択します。
 - iv) CAN 設定部の出力周期を選択します。

v) CAN 設定部の[設定]ボタンをクリックすると、CU-SW2本体に設定情報が送信されます。

CANボーレート	1Mbps	~ 耳	阴
出力周期	10ms	- 5	淀
	- 10	初	期化

設定が終了すると下記の画面が表示されます。

шњ	~
0	設定が完了しました
	ОК

4.5 メッセージ送信

CU-SW2本体と接続している時、CU-SW2本体の CAN ポートから CAN メッセージを送信することができます。

- ・CAN メッセージ送信後、送信先の機器が応答メッセージを返信しない場合
- i) 送信したい CAN メッセージを選択し、[メッセージ送信]をクリックします。

動信ポ∽ AN設う CANボ 出力周	-ト COM9 定 ーレート [11 期 [11	マー 接続 Mbps Oms		切断 取得 設定	」 応 応]]	答あり 🗌 客メッセージ	ID(DEC)			ייש ועל	2-9送付
W1	1			100010		-	1			11	
	Ext(29bit)	ID (DEC)	DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	Data 8 (HEX)
•		110	8	00	01	02	03	04	05	06	07
		111	8	10	11	12	13	14	15	16	17
					[1行捕入	1	1行首	IIRe		全省北条
W2						3(11+2)	·		11-01		111111
	Ext(29bit)	ID (DEC)	DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	Data 8 (HEX)
•		210	8	20	21	22	23	24	25	26	27
		211	8	30	31	32	33	34	35	36	37
		10	0								

ii)送信後、確認ウインドウに下記の様なメッセージが表示されます。



・CAN メッセージ送信後、送信先の機器が応答メッセージを返信する場合

i)送信したい CAN メッセージを選択後、[応答あり]をチェック、応答メッセージ ID に応答メッセージの CAN ID を設定し[メッセージ送信]をクリックします。

10101											
ial					<u>ارد ا</u>	コージ送信				+	
信ポート	COM9	~ 搦	売	切断	応行	寄あり 🗹				泰	ホクリア
1=7					応行	答メッセージ	ID(DEC)	111		אשל	2ージ送(
NEX正 NNポール。	_k 🕕	Whee		町/母							-
	-r [1	Mohs	<u> </u>	비지하							
力周期	10)ms	<u> </u>	設定							
				初期化							
'1											
Ext	t(29bit)	ID (DEC)	DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	Data 8 (HEX)
		110	8	00	01	02	03	04	05	06	07
		111	8	10	11	12	13	14	15	16	17
		112K	1.4.2	10221	10.000	1.2.6					
,		0	0								
		0	0			1/~挿入		1/-18	IIR¢		今背順全
/2		0	0		[1行挿入	ŝ	1行背	川际余		全削除
2 Ex	ct(29bit)	0 ID (DEC)	0 DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	1行挿入 Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	1行前 Data 5 (HEX)	山除 Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	全肖/I除 Data { (HEX)
2 Ex	ct(29bit)	0 ID (DEC) 210	0 DLC 8	Data 1 (HEX) 20	Data 2 (HEX) 21	1行挿入 Data 3 (HEX) 22	Data 4 (HEX) 23	1行前 Data 5 (HEX) 24	Data 6 (HEX) 25	Data 7 (HEX) 26	全肖明除 Data { (HEX) 27
'2 Ex	ct(29bit)	0 ID (DEC) 210 211	0 DLC 8 8	Data 1 (HEX) 20 30	Data 2 (HEX) 21 31	1行挿入 Data 3 (HEX) 22 32	Data 4 (HEX) 23 33	1行前 Data 5 (HEX) 24 34	川除 Data 6 (HEX) 25 35	Data 7 (HEX) 26 36	全肖/I除 Data 8 (HEX) 27 37
/2 Ex	ct(29bit)	0 ID (DEC) 210 211 0	0 DLC 8 8 0	Data 1 (HEX) 20 30	Data 2 (HEX) 21 31	1行挿入 Data 3 (HEX) 22 32	Data 4 (HEX) 23 33	1行前 Data 5 (HEX) 24 34	Data 6 (HEX) 25 35	Data 7 (HEX) 26 36	全肖明余 Data 8 (HEX) 27 37
2 Ex	ct(29bit)	0 ID (DEC) 210 211 0	0 DLC 8 8 0	Data 1 (HEX) 20 30	Data 2 (HEX) 21 31	1行挿入 Data 3 (HEX) 22 32	Data 4 (HEX) 23 33	1行前 Data 5 (HEX) 24 34	Data 6 (HEX) 25 35	Data 7 (HEX) 26 36	全肖//除 Data { (HEX) 27 37
/2 Ex	ct(29bit)	0 ID (DEC) 210 211 0	0 DLC 8 8 0	Data 1 (HEX) 20 30	Data 2 (HEX) 21 31	1行挿入 Data 3 (HEX) 22 32	Data 4 (HEX) 23 33	1行前 Data 5 (HEX) 24 34	Data 6 (HEX) 25 35	Data 7 (HEX) 26 36	全肖/I除 Data 8 (HEX) 27 37
/2 Ex	<pre>ct(29bit)</pre>	0 ID (DEC) 210 211 0	0 DLC 8 8 0	Data 1 (HEX) 20 30	Data 2 (HEX) 21 31	1行挿入 Data 3 (HEX) 22 32	Data 4 (HEX) 23 33	1行前 Data 5 (HEX) 24 34	川β余 Data 6 (HEX) 25 35	Data 7 (HEX) 26 36	全肖明余 Data { (HEX) 27 37
/2 Ex	ct(29bit)	0 ID (DEC) 210 211 0	0 DLC 8 8 0	Data 1 (HEX) 20 30	Data 2 (HEX) 21 31	1行挿入 Data 3 (HEX) 22 32	Data 4 (HEX) 23 33	1行前 Data 5 (HEX) 24 34	山路余 Data 6 (HEX) 25 35	Data 7 (HEX) 26 36	全肖·//除 Data ((HEX) 27 37

ii)送信後、応答メッセージを受信すると受信内容が確認ウインドウに表示されます。



4.6 CAN メッセージ情報をファイルに保存

SW1、SW2 各々に設定した CAN メッセージをファイルの保存することができます。

i) 左上の「ファイル」をクリックし、「名前を付けて保存(A)…」をクリックします。

		RE ((O)		~		k_stis¥/≞					
SN		開((0)		Ct	rl+O					表	気がア
Sw	v2 🕨	名前を付け	た保存((A) Ct	rl+A	8000 📋					
ANEQ	ł ب				応	答メッセーシ	7ID(DEC)			764	セージ送信
CAN	≪∈ ボーレート [1	Mbps	7	取得							9
L + E		0	5 6	=几							
HE A 11 2		110000									
五/));		ums		設定							
ш/ J#		ums		^{設定} 初期化							
±∕‰ ₩1		ums		初期化							
₩1	Ext(29bit)	ID (DEC)		ix定 初期化 Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	Data 8 (HEX)
₩1 ►	Ext(29bit)	ID (DEC)	DLC 8	ix定 初期化 Data 1 (HEX) 00	Data 2 (HEX) 01	Data 3 (HEX) 02	Data 4 (HEX) 03	Data 5 (HEX) 04	Data 6 (HEX) 05	Data 7 (HEX) 06	Data 8 (HEX) 07
₩1 ▶	Ext(29bit)	ID (DEC) 110 111	 DLC 8 8 	ax定 初期化 Data 1 (HEX) 00 10	Data 2 (HEX) 01 11	Data 3 (HEX) 02 12	Data 4 (HEX) 03 13	Data 5 (HEX) 04 14	Data 6 (HEX) 05 15	Data 7 (HEX) 06 16	Data 8 (HEX) 07 17

ii) ファイル名を入力して[保存(S)]をクリックします。

→ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			~ Ö	CU-SW2の検索		P
理 ▼ 新しいフォルダー					-	0
 ● 画像 ◆ 名前 ◆ 新しいフォルダー ● PC ◆ グウンロード ● デスクトップ ● ビクチャ ● ビクチャ ● ビクチャ ● ビクチャ ● ビクチャ ● エージック * Windows (C:) ■ RECOVERY (D:) ■ ボリューム (F:) ● メットワーク 	更新日時 検索条件に一	種類 致する項目はありません。	<i></i> ₩1,7			
ファイル名(N): test						
ファイルの種類(T)・ SW2ファイル(* SW2)						-

iii)保存が終了すると下記画面が表示されます。



4.7 CAN メッセージ情報ファイルの読み込み

4.6 項で保存した CAN メッセージ情報ファイルを読み込みます。

i) 左上の「ファイル」をクリックし、「開く(o)…」をクリックします。

CAN設定 CANボーレート [1] 出力周期 [1]	Mbps v	取得 設定		339U->	ID(DEC)			791	2-20
		初期化	t T						
W1	ID (DEC) DI	LC Data 1	Data 2	Data 3	Data 4	Data 5	Data 6	Data 7	Data {
•	0 0	(HEX)	(HEX)	(HEX)	(HEX)	(HEX)	(HEX)	(HEX)	(HEX)

ii) ファイル名を入力して[開く(o)]をクリックします。

Σ HIL ← → ~ ↑ <mark>↓</mark> > F	PC > デスクトップ > CU-SW2			ٽ <i>ب</i>	CU-SW2の検索		م
整理 ▼ 新しいフォルタ	L.					a 🕶 🛄	0
5 F#1X7F	名前	更新日時	種類	サイズ			
易 画像 ■ 新しいフォルダー	🖺 test.sw2	2016/12/02 16:21	SW2 ファイル	1	КВ		
PC							
↓ ダウンロード							
💻 デスクトップ							
🗎 ドキュメント							
📰 ピクチャ							
🔛 ビデオ							
🎝 ミュージック							
🏪 Windows (C:)							
RECOVERY (D:)							
🕳 ボリューム (F:)							
ボリューム (F:)							
■ ボリューム (F:) オットワーク ファ4	, (ル名(N): test.sw2			~	SW2ファイル(*.SW2	2)	~

iii) CAN メッセージ情報が表示されます。

AN設) ANボ	ート COM9 定 ニーレート [1] 11日 「11	Mbps		取得		Bang [] 客メッセージ	JID(DEC)			לא	セージ送け
87)18		Jms		初期化							
	Ext(29bit)	ID (DEC)	DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	Data 8 (HEX)
		110	8	00	01	02	03	04	05	06	07
		111	8	10	11	12	13	14	15	16	17
						1行挿入	x	1行背	训除		全削除
W2											
	Ext(29bit)	ID (DEC)	DLC	Data 1 (HEX)	Data 2 (HEX)	Data 3 (HEX)	Data 4 (HEX)	Data 5 (HEX)	Data 6 (HEX)	Data 7 (HEX)	Data (HEX)
•		0	0			2011				-	

4.8 通信ポートの切断

設定の確認、更新が終了したら、CU-SW2本体との接続を切断します。

i) [切断]ボタンをクリックします。

ii) USB ケーブルをパソコンから抜きます。

設定を変更した際は、CU-SW2本体の電源を一度 OFF してから再度 ON して使用してください。

CAN 出カ小型変換器シリーズ CU-SW2 仕様・取扱説明書

改定履歴

2017/3/17	Rev. 1.02	CAN コネクタ電源ピン配置変更に伴い
		仕様の内容を変更
2017/2/22	Rev. 1.01	ソフトウェア修正・誤字修正
2017/1/31	Rev. 1.00	初版